

タテのカギ

- ① (カネツ) 加熱。元栓に近い方がガス調節ねじ。空気調節ねじで炎を青色にする。上から見て反時計方向に回すと開く。
- ② (シユウキビン) 集気びん。気体の集め方は上方置換・下方置換・水上置換。
- ③ (ツキ) 月。望遠鏡で太陽を直接見てはいけない。太陽投影板上の記録用紙に写し出し、すばやくスケッチする。地球が自転しているため、太陽の像はずれていく。太陽の自転（周期約1か月）により黒点が移動。
- ④ (イガイ) 災害。さまざまな気象観測機器等が活躍。
- ⑤ (ピス) 顕微鏡で観察するものをうすく切るときに使う。
- ⑧ (ラルド) エメラルドは緑色の宝石。鉱物の硬度（1～10）はモースの硬度計を使ってかたさを比較する。ダイヤモンドが10、エメラルドは7.5～8、セキエイの硬度が7である。
- ⑩ (カコ) 過去。記録タイマーは一定の時間間隔ごとに記録テープに点を打つ。ストロボスコープは一定の短い時間間隔で発光する。
- ⑪ (コウイ) 行為。行動。実験観察器具は正しく使えるようにしましょう。
- ⑭ (ロウト) ろうと。混合物を固体と液体に分けるろ過で使う。液をろ紙の高さの8分目以上注がないようにする。
- ⑮ (バイリツ) 倍率。最初は低倍率で観察する。高倍率にするときは、見たいものを視野の中央に移動させ、レボルバーを回して高倍率の対物レンズにかえる。
- ⑰ (エヘ) えへへ。
- ⑲ (デン) 電磁石。コイルの中に鉄心を入れる。電流を流したときに強い磁石としてはたらく。
- ⑳ (シマツ) 後始末。後片付け。
- ㉒ (クバセ) 目配せ。目で意思を伝えたり、合図したりすること。
- ㉕ (エト) 干支。

ヨコのカギ

- ① (カンシツケイ) 乾湿計、乾湿温度計。乾球（乾球温度計）は気温を示す。湿球（湿球温度計）は乾球より低い温度を示す。示度の差から湿度表を使って湿度を求める。
- ⑥ (ユキ) 雪。ルーペは小型でもち運びやすく、野外観察などにも便利。
- ⑦ (ガラス) ガラス棒。液体を別の容器に移すとき、ガラス棒をつたうようにすると、こぼさず静かに移すことができる。
- ⑨ (ツカウ) 使う。見るものを前後に動かしながらピントを合わせる。動かせないときは、目に近づけてもったまま自分が前後に動く。太陽を見てはいけない。
- ⑪ (コイル) 誘導コイル。数万Vの高電圧を得ることができる。
- ⑫ (コキユウ) 肺呼吸。青色のBTB溶液に呼吸を吹き込むと緑色に。さらに吹き込むと黄色になる。
- ⑬ (ドロ) 泥。ビンやペットボトルで地層のでき方の実験。
- ⑮ (イエ) いいえ。
- ⑱ (イデンシ) 遺伝子。染色液は酢酸カーミン溶液（酢酸カーミン液／酢酸カーミン）や酢酸オルセイン溶液（酢酸オルセイン液／酢酸オルセイン）などを使う。
- ㉑ (ヘクト) ヘクトパスカル。イタリアのトリチェリーは水銀を用いて気圧を測定。
- ㉓ (リン) 輪軸。半径のことなる円板をはり合わせたもの。
- ㉔ (マエ) 前。
- ㉖ (フツトウセキ) 沸騰石。急激に沸騰するのを防ぐ。素焼きのかけらなどを使う。